



がっこう
学校だより

鈴鹿市立河曲小学校

電話 059-382-0268

Fax 059-382-7851

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskawano/>

めだす学校像 < 仲間とともに、愛と絆を育む学校 >

かわっこ



令和8年9月18日発行 No.11〈河曲小HP〉

2年生消防団出前授業(河曲分団のみなさんにお世話になりました)

9月15日(火)、鈴鹿市消防団河曲分団のみなさんによる出前授業が行われました。

こどもたちは、地域を守る消防団の役割について話を聴いたり、本物の消防車両を間近で見学したりと、熱心に防災について学びました。地域の安全を支える方々と触れ合う、貴重な学びの時間となりました。河曲分団のみなさん、ありがとうございました。



じゅぎょうさんかん

授業参観ありがとうございました

9月16日(水)に授業参観を実施いたしました。平日のお忙しい中、多くの保護者のみなさんにご来校いただき、ありがとうございました。お家の方の姿を見つけると、こどもたちは嬉しそうな表情を浮かべ、いつも以上に張り切って授業に臨むことができました。少し緊張しながらも一生懸命に手を挙げて自分の考えを発表する姿や、友達と熱心に話し合う姿など、日頃の学習の成果を存分に発揮しようとする生き生きとした様子がたくさん見られました。保護者のみなさんの温かい見守りと応援があったからこそ、こどもたちも安心して全力を尽くすことができたのだと感じております。ご家庭におかれましても、こどもたちの頑張りについて、ぜひたくさん褒めてあげてください。



「こどものネットトラブルの責任は、すべて親に返ってくる」

4年生は授業参観でネットトラブル防止教室の出前授業をしました。今やスマホだけでなく、ゲーム機やテレビもネットの入口であり、トラブルはこどもにとっても他人事ではありません。高額課金やSNSの誹謗中傷など、万が一のトラブルの責任はすべて親に返ってくるという現実もあります。しかし、心配だからと一律に禁止するだけでは、本当の防犯にはなりません。大人が力づくで禁止すると、こどもは「親に隠れてこっそり使う技術」を磨くだけで、本当の防犯にはなりません。ネットは「自転車」と同じです。大人の目の届くところで、安全な遊び方やブレーキの踏み方を学ばせることが、これからの生きる力になります。我が子を守るために必要なのは、制限ではなく「家族のコミュニケーション」です。「困ったら責めないからすぐ言ってね」という絶対的な安心感を、ぜひ言葉で伝えてあげてください。最後にお子様を救うのは、家族の絆です。ご家庭でもぜひ使い方を話し合うきっかけにしてください。



【レッツトーク「かわの」】親子で白熱！パラスポーツ「ボッチャ」

参観後、本校の家庭教育学級の一環として、パラスポーツの「ボッチャ」を開催しました。多くの保護者のみなさんにご参加いただき、体育館は終始温かい声援と笑顔に包まれました。ボッチャは、障がいの有無や年齢、運動の得意・不得意に関わらず、誰もが対等に楽しめるユニバーサルデザインのスポーツです。一見シンプルなルールですが、実は非常に高い戦略性が求められます。こどもたちは「どうすれば相手のボールを弾けるか」「次にどこを狙うべきか」をチームで話し合い、一投ごとに歓声を上げながらゲームに没頭していました。変化する状況に合わせて作戦を立てる「思考力・主体性」、チームで意見をすり合わせる「協調性やコミュニケーション能力」、そして最後まで諦めずに的を狙う「粘り強さ」。今回の体験は、数値では測れないこどもたちの「非認知能力」を育むすばらしい機会となりました。

ご参加いただいた保護者のみなさん、ありがとうございました。学校ではこれからも五感を使って学び、他者と協働する楽しさを味わえる活動を大切にしていきたいと考えています。

